

安城音楽協会 第22回音楽セミナー

トランペット博士への道

聞いて学んで役立つ講座

約3300年前に建造されたツタンカーメンの墓から出土した2本のトランペット。

どのように作られ、なぜ必要だったのか。古代から現代まで、金管楽器は人々の生活に欠かせないものでした。その進化の歴史を知り、現代における金管楽器の演奏技術や役割について実演を交えて学べる講座です。

2026年 **7月28日** (火)

14:30-15:30 (受付開始14:00)

入場無料 (どなたでもご覧いただけます・要申込)

会場：安城市中心市街地拠点施設

アンフォーレ ホール

安城市御幸本町12番1号

JR東海道本線安城駅南口 徒歩5分

トランペットの公開プチレッスン

受講生募集します！

中高生対象



公開レッスン申し込み

7/10締切

講師プロフィール

愛知県立芸術大学卒業。同大学の大学院修士課程を修了後、渡独しワイマルにあるフランチスト音楽大学にて研鑽を積む。在学中、ブラウンシュバイク州立歌劇場において一年間の演奏業務に参加。兵庫芸術文化センター管弦楽団に入団することを機に帰国。現在は、中部フィルハーモニー交響楽団首席奏者。岐阜清流中、岐山高校吹奏楽部講師、加納高校、名古屋芸術大学非常勤講師。愛知県立芸術大学博士後期課程修了。博士(音楽)号取得。これまでにトランペットを、宮ノ下佳彦、武内安幸、ウヴェコミシユクの各氏に師事。またコンクール上位入賞者を輩出するなど、後進の育成にも力を入れている。



お申込み方法

- ①申込フォーム(QRコード) ②電話申込 ③ショートメッセージ
いずれかの方法で申してください

【問い合わせ先・電話申込の窓口】安城音楽協会事務局
090-9937-5685

留守電又はショートメッセージにお名前・申込人数をご連絡ください

講師 赤堀 裕之史 氏

中部フィルハーモニー 首席トランペット奏者



観覧申し込み・問い合わせ